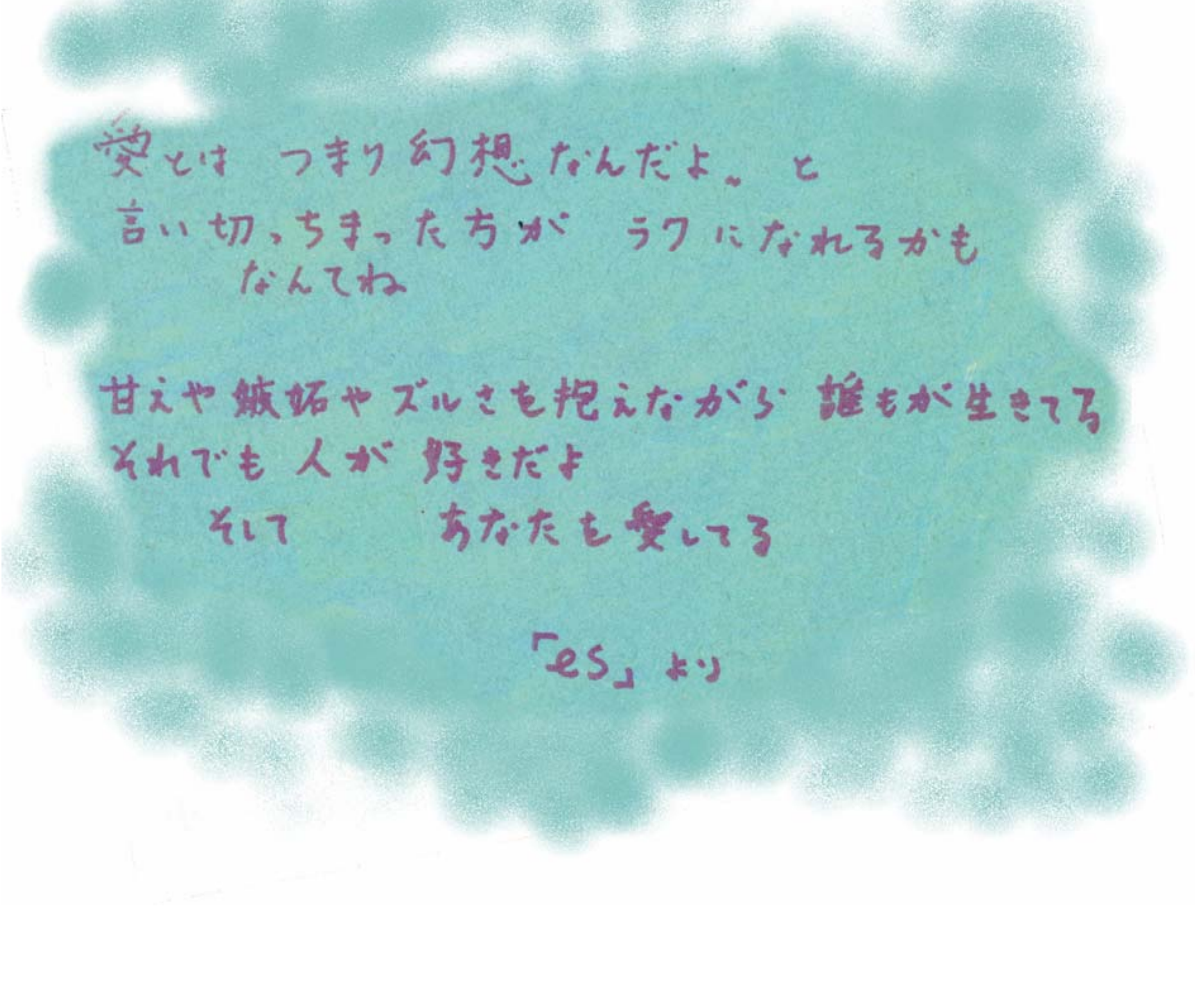
DOKU－GAKU

－読書を楽しむ会－

新春特大号　vol、3



目次

メンバー紹介 ………… 2

新春特別企画 ― 映画BEST5 ………… 3

アルバム紹介 ― 健ちゃんによる ZARD「永遠」の紹介です ………… 9

表紙は語る ………… 12

健ちゃん出版社テレカ コレクション ………… 13

読書リスト（1999年12月・2000年1月） ………… 16

DOKU－GAKU掲示板 ………… 22

次号予告 ………… 25

読書を楽しむ会　報告

〔ＮＡＭＥ　ＣＯＤＥ〕

－サイボーグ００２が大好きながみちゃんにコードナンバー００２差し上げます－

００１　会長　　　　　健ちゃん
005　副会長・総務　　かよこちゃん
００３　書記・総務　　あみちゃん
００４　会計　　　　　ちかちゃん

002　会員№１　　　　がみちゃん

００６　相談役　　　　うさお

連絡網〔会計ちかちゃんのメールアドレスが追加されました。〕

会長　→　副会長　→　書記　→　会計　→　各会員へ

chicako@shougo.com

評価基準
☆　つまらなかった
☆☆　まあまあ
☆☆☆　面白かった
☆☆☆☆　とても面白かった
☆☆☆☆☆　とってもとっても面白かった！！

新春特大号特別企画

－DOKU－GAKU会員の皆さんに「私のだぁーい好きな映画」聞きました－

映画BEST5♪

006 うさおの映画、BESTいっぱい！

1）笑えた。腹を抱えて笑った。

子供のころでよく判らなかったが、「二等兵物語」

花菱アチャコ、古川ロッパ、南道郎だったと思うけど・・

戦争批判の部分はあまりよく判らず、ギャグだけを笑ってました

2）溜飲が下がった。

やはり「ターミネーター」「コマンドー」でしょう。

「プレデター」も入れてもいいかな。

最新兵器を、超人的な体力で易々と使いこなす辺り、泣けます。

ドルフ・ラングレーじゃあ、ちょいと安っぽいので、やっぱり、シュワちゃんです。

3）女優が良かった。

「バーバレラ」のジェーン・フォンダ、「アサシン」のブリジット・フォンダの姉妹が好きです。

4）音楽が良かった。

映画はひどかったけど、ビクター・マーチュアの「大砂塵」の「ジャニーギター」ですかね？

5）考えさせられた。

「カッコウの巣の上で」か「フォレストガンプ」かな？

映画はあまり考えさせないで欲しい気もする。

(学生のときはサボって、サラリーマンになってもサボって、罪悪感無くして映画は観られない。罪悪感を持ちながら、まだ、映画を見ています)

6）泣いた。

泣く映画は基本的に嫌いです。「名も無く貧しく美しく」は泣けましたけど、この切なさは、胸にきて泣けるから嫌いです。

7）怒った。

「グランブルー」

家内も映画通です。偏ってますけど。だから家内は前から知っていた様ですが、わたしはニキータからです。

期待して行ったら・・・怒りました。私の好きなＢ級映画ではなかった。

8）心が暖まった。

「メリー・ポピンズ」

後年、ジュリー・アンドリュウスの映画の質的凋落を知る前の本当に楽しめる作品。

ディズニィ映画もね！

9）画面がきれいだった。

「イワン雷帝」その後、自分も撮影テクニックとして取り入れた。

色的には「エデンの東」かな？

10）見た回数が一番多い映画。

「ターミネーター」「ブレードランナー」「アメリカングラフティ」

やはり、併映で観ちゃいました・・・・(^o^)

11）あの映画のこの台詞。印象に残っているもの。

don't think! feel!

「燃えよ、ドラゴン」です。

武闘家の精神が出ているような気がします。

12）あの映画のこのシーン。印象に残っているもの。

「チャップリンの独裁者」で独裁者が独り地球儀で蹴鞠をするシーンがあります。

世界を手玉に取る象徴のシーンだと思うのですが、独裁者の表情は淋しげで、悲しそうです。

ナチス全盛の時の作品だと聞きますが、そうだとするとアンチ・プロパガンダとしてだけでなく、映画としての思想がありますよね

13）無人島に３本持っていけるとしたら、何を持っていく？

１本はエッチ系がいいんだけど、ちょいと書けない　(—;)ﾊｽﾞｶｼｲ

「用心棒」「ダーティ・ハリ-」「座頭市物語」

無人島でいると、あれやこれや考えることが多くなると思う。

(状況は無人島に難破して、船から発電機と映写機とフィルムが手に入った。星降る夜に白っぽい崖に向けて映写する。

食い物は足りているんだろうか？ジャングルに夜入るのは恐い。浜辺にいる方が暖かそうだし、波の音があって淋しくない)

やはり字幕で読んだり(もしかすると字幕がない)、英語を耳で翻訳しながら映画を観るのは疲れるから、日本語でしょう！！(^o^)

002　がみちゃん

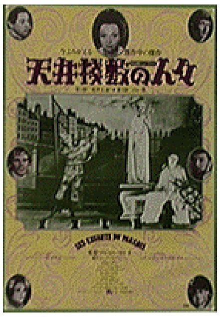
＜Ｓ・マックィーンベスト５＞

1	栄光のル・マン
2	ハンター
3	大脱走
4	荒野の七人
5	シンシナティ・キッド
次点	ゲッタウエィ

＜ヨーロッパ映画ベスト５＞

1	天井桟敷の人々
2	転落（？）
3	ジャン・コクトーの美女と野獣
4	ベニスに死す
5	山猫
次点	雨のエトランゼ

※「転落」Ｂ・バルドー



＜見たということも忘れたいベスト５＞

1	エリックの青春
2	マリア・ブラウンの結婚
3	きたきつね物語
4	神田川
5	エゴン・シーレ
次点	東京裁判

＜衝撃の映画ベスト５＞

1	バニシング・ポイント
2	ミッドナイト・エキスプレス
3	ソルジャー・ブルー
4	ディア・ハンター
5	カッコーの巣の上で
次点	戦艦サンパウロ

＜邦画ベスト５＞

1	七人の侍
2	生きる
3	竜二
4	キッズ・リターン
5	よいどれ天使
次点	砂の器､飢餓海峡

＜その他ベスト５＞

1	ブルース・ブラザース
2	ブレード・ランナー
3	ワン・フロム・ザ・ハート
4	風と共に去りぬ
5	シャイニング
次点	アメリカン・グラフティ

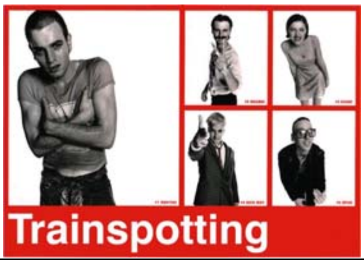
003 あみちゃん

映画は結構すきなので思わず力が入ってしまい、「BEST5」どころじゃなくなってしまいました。映画がすきといっても、私はミニシアター系映画専門なので会員の皆々様には「こんな映画知らな～い」といわれてしまうかもしれません。でもどれもおもしろい映画ばっかりなので機会があったら観てやってくださいね。
個人的には、映画は勢いがあって、楽しくて、びっくりさせてくれて、オチがあって、
観たあとに「しょ～もな～！」と言ってくすりと笑えるようなものが好みです。

＜評価基準＞

話･･･ストーリー	☆･･･いいねぇ。
人･･･キャラクター	☆☆･･･とってもいい。
映･･･映像	☆☆☆･･･めちゃめちゃいい！
音･･･音楽	総合評価･･･１００点満点中

偏愛している映画たち：今まで観たなかでショーゲキ的だった映画たちです。

タイトル・監督	①あらすじ・②感想	評価
パルプ フィクション 監督 クェンティン・ タランティーノ	②時間と場所が交錯しながらエピソードが積み重なって 最後に全部が繋がるところが気持ちいい！ ビンセント(ｼﾞｮﾝ･ﾄﾗﾎﾞﾙﾀ)、Mr.ウルフ(ﾊｰｳﾞｪｲ･ｶｲﾃﾙ)、 ミア(ﾕﾏ･ｻｰﾏﾝ)etc 超個性的なキャラクターも最高。 音楽もかっこいい。 タランティーノ本領発揮の１作。タラちゃん本人も御出演♪	話　☆☆☆ 人　☆☆ 映　☆☆☆ 音　☆☆ 総　９４点
トレイン スポッティング 監督 ダニー・ボイル	①主人公は麻薬断ちを何度も試みては失敗するヘロイン中毒のレントン(ﾕｱﾝ･ﾏｸﾚｶﾞｰ)。腐れ縁の仲間たちもドラッグ、酒、女、暴力の日々。そんな彼らの日常を描いた青春映画。 ②ストーリー、映像、音楽、 人物すべてがクール！ “陽気で悲惨な青春映画”と 評されるこの映画、確かに悲惨 なのに、観終わったあとはなぜ か爽快！レントンのしぶとさに はにやりとさせられる。  	話　☆☆ 人　☆☆☆ 映　☆☆☆ 音　☆☆ 総　９６点
トゥルー ロマンス 監督 トニー・ スコット	①　カンフー映画とプレスリーを偏愛するクラレンス。彼の誕生日プレゼントにと彼のボスがさし向けた娼婦アラバマ。一夜で恋に落ち、翌日ゴールインしてしまう常識破りなふたり。彼女のヒモを殺し、偶然手に入れたコカインを売りさばこうとして、ふたりはマフィアに追われることに･･･。 ②久しぶりに観たら、この映画って結構“バイオレンスもの”だったのね･･･と思った。 冒頭のクラレンス(ｸﾘｽﾁｬﾝ･ｽﾚｰﾀｰ)とアラバマ(ﾊﾟﾄﾘｼｱ･ｱｰｸｴｯﾄ)がビルの屋上で話すシーンがすき。	話　☆☆ 人　☆ 映　☆ 音　忘れた。 総　９２点

バウンド 監督 アンディ･ ウォシャウスキー ラリー･ ウォシャウスキー	①仮釈放されたばかりの前科者コーキー(ｼﾞｰﾅ･ｶﾞｰｼｮﾝ)と マフィアの情婦ヴァイオレット(ｼﾞｪﾆﾌｧｰ･ﾃｨﾘｰ) が出会い、 恋に落ちる。ふたりは女同士。ヴァイオレットは人生をやり 直すためマフィアから金を奪って一緒に逃げようとコーキー に持ちかける。金を奪うためにふたりは巧妙な罠を仕掛ける のだが…。 ②「マトリックス」の監督、ウォシャウスキー兄弟の監督 デビュー作。これは久々にすごい映画を見つけたなぁ、と 思った。映像の凝りかたがすごい！ 印象に残るシーンがいっぱいある。 あと、なんといってもジーナ・ ガーションのかっこよさ！！ あのクセのある口元が いいんだなぁ。 	話　☆☆☆ 人　☆☆ 映　☆☆☆ 音　忘れた。 総　９０点
スワロウテイル 監督　岩井俊二 出演　三上博 　　　Chara 　　　伊藤歩 　　　江口洋介	①舞台は近未来の東京＝イェンタウン(円都)。 金の力に吸い寄せられ、夢を実現させるためにこの都市に集 まった移民たちの物語。 ②岩井俊二を偏愛している私としては、迷った末に選んだ 一本です。岩井俊二はなにがすきって、スクリーンの中に 別の世界を創ることができるところ！この映画でも、猥雑で 湿っぽい匂いのする“イェンタウン”というひとつの世界が リアリティをもって存在している。 実はストーリーなんかほとんど覚えてなくって、登場人物た ちが話す言葉(日本語やら英語やら中国語やらをちゃんぽん でしゃべる)、イェンタウンの街(かなり廃墟的)、そういった 雰囲気みたいなものがすきなのでした。	話　☆ 人　☆ 映　☆☆ 音　☆ 総８３点
恋する惑星 監督　ウォン・ 　　カーウァイ 出演　金城武 ブリジット･リン トニー・レオン フェイ・ウォン	① 「刑事 233 号と金髪女」: 女は麻薬密売の準備をする ドラッグ・ディーラー。刑事 233 号はふられたばかりの恋人 を忘れられず、彼女の好きだったパイン缶を毎日ひとつずつ 買っている。バーの片隅で刑事 233 号は金髪の女と出会う。 「警官 633 号と売り子フェイ」: 警官 633 号にはスチュワーデ スの恋人がいたが、ふたりの関係は終わろうとしていた。 フェイはスチュワーデスから預かった手紙とともに警官 633 号の部屋の鍵を手に入れる。 ②撮影監督ドイルの映像センス あってこそのカーウァイ作品。 ストーリーなんて無いに等しい この映画をひっぱっているのは映像 のパワーだと思う。 個人的にはカーウァイ映画の わけのわからなさ･･･、 というか無意味さかげんは 結構すきだったりする。 	話　無星 人　☆ 映　☆☆☆ 音　無星 総　８５点

1999 年のおもしろかった映画：99 年はアタリ年でした。ってなわけで、「BEST5」とは別に、
99 年に観た映画のなかで印象に残った映画たちです。

タイトル・監督	①あらすじ・②感想	評価
ノッキン･オン･ヘブンズ･ドア 監督 トーマス・ヤーン	①死期の迫ったふたりの重病患者マーチン(ﾃｨﾙ･ｼｭｳﾞｧｲｶﾞｰ)とルディ(ﾔﾝ･ﾖｰｾﾞﾌ･ﾘｰﾌｧｰｽ)。病院で同室になったふたりがひょんなことから息投合し、まだ見たことのない海を目指して旅に出る。だが、盗んだ車にギャングの大金が積まれていたためにギャングと警察の両方から追われるはめに･･･。 ②笑えて、泣ける！ 対象的なふたりの主人公がとっても魅力的。 マーチンには惚れました！ 印象的なシーンはたくさんあるけれど、とうもろこし畑を車でつっきるシーンがすごくいいんだよ――！ 個人的に 99 年の映画でいちばん良かったのが、この映画か「ロック、ストック」なのです。 マニアが観ても満足できるし、エンタテイメントとしても楽しめる、めちゃめちゃよくできた映画です。これは自信を持って皆々様にお薦めできます！ (「ロック、ストック」は好みが分かれるところです……。) ビデオ化が待たれます。 	話　☆☆☆ 人　☆☆☆ 映　☆☆☆ 音　☆ 総　９６点
ロック､ストック＆トゥー・スモーキング・バレルズ 監督 ガイ・リッチー	①カードの達人エディ(ﾆｯｸ･ﾓｰﾗﾝ)は３人の友人と組み、ギャング相手にカードで一儲けしようとたくらむ。 だが､逆にイカサマではめられ莫大な借金を背負わされてしまう。エディたちはある日偶然､隣に住む麻薬密売人がマリファナ工場から麻薬と金を強奪する計画を立てていることを知り､それを横取りしようと企むが…。 ②パンチのきいたクライム･ムービー！なのに、ほとんど全編笑いっぱなし。たくさんの登場人物と凝ったストーリーでとことん楽しませてくれる。 音楽がこれまたいい。かっこいいんだけどどこかまぬけで泥臭い映画の雰囲気にソウル･ミュージックがぴったり！ (ちなみに１月中にビデオ発売されますので、近々レンタルになると思います。興味のある方はどうぞ。)	話　☆☆☆ 人　☆ 映　☆☆ 音　☆☆☆ 総９１点
鮫肌男と桃尻女 監督　石井克弘 原作望月峯太郎 出演　浅野忠信 小日向しえ 島田洋七 岸部一徳	①組の金を持ち逃げしたチンピラ鮫肌と働いているホテルから逃げ出してきたとし子。ふたりはなりゆきで一緒に逃げることになる。逃げるふたりに超個性的な追っ手が迫る･･･！ ②濃ゆいキャスティングと濃ゆい衣装･･･！ 鮫肌(浅野忠信)はかっこいいし、とし子(小日向しえ)もかわいい。でもこの映画でいちばん濃ゆいのは 山田(我修院達也＝元･若人あきら)でしょう。 あまりの濃ゆさに気おされて､浅野忠信が素に戻ってるのが笑える。	話　☆ 人　☆☆ 映　☆ 音　☆ 総　７５点

2000 年になって観た映画：最近観た映画です。

地雷を踏んだら 　　　サヨウナラ 監督　五十嵐匠 出演　浅野忠信	①戦地に赴き、アンコールワットを撮ることに執念を燃やしつづけ、志しなかばの 26 歳で命を落とした実在の写真家、一ノ瀬泰造の物語。 ②近年まれにみるダメ映画！！一ノ瀬はなぜ写真を撮ったのか、なぜアンコールワットにこだわったのか、という大事なところが全く説明されていないために、結局なにが言いたかったのか全然わからない。 ここまでひどいとちょっと笑っちゃいます。 さすが「チームオクヤマ」･･･。返してくれよ、1500 円。	話　無星 人　無星 映　無星 音　無星 総　22 点
シュリ 監督 カン・ジェギュ 出演 ハン・ソッキュ キム・ユンジン	①巷で話題の韓国映画の超大作。公開中。 ②めずらしくロードショウ系映画です。 なぜ観る気になったか？ そりゃあ、おすぎにだまされてみようと思ったからですよ〜。 できのほうは、まぁ納得って感じです。ただちょっと長い (2 時間 4 分)んだよね〜。観終わったあとに映画の余韻よりも先に疲れを感じてしまった･･･。 筋はおもしろいんだから、もう少し上手にはしょったらもっとキレのある映画になっただろうと思うんだけど。 もったいない。 評判のアクションシーンは確かに迫力があって見ごたえあります。恋愛劇のほうはもろメロドラマ･･･。 まぁ、ぶつぶつ文句を言いつつも、このふたつの要素をくっつけて１本の映画にしちゃうパワーはすごいですよ。 	話　☆ 人　☆ 映　☆ 音　無星 総　78 点

ちょっと一息――coffeebreak

今回は健ちゃんからのおすすめ

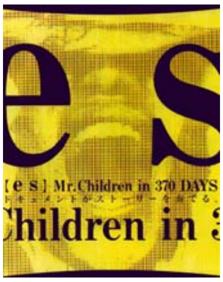
♪my　favorite

albumです♪

ＺＡＲＤ−永遠

全１３曲

005　かよこちゃん

「アマデウス」 監督ミロス・フォアマン 主演Ｆ・マーレィ・エイブラハム 　　トム・ハルス	天才モーツァルトと宮廷作曲家サリエリとの確執。 天真爛漫なモーツァルトの才能に、嫉妬しながらも惹きつけられずにいられないサリエリの哀しみ。 モーツァルトの楽曲にもオペラにも興味を抱かせてくれる。
「ジュリア」 監督フレッド・ジンネマン 主演ジェーン・フォンダ 　　バネッサ・レッドグレープ	第２次大戦時、反ナチス勢力に参加する友人ジュリアのために危険を冒して国境を越え、ジュリアに協力するリリアン。 二人の友情を軸にサスペンスフルな味つけもある感動作品。 イントロ、ラストシーンのモノローグが秀逸(だったと思う)。 リリアンと作家ダシール・ハメットとの海辺での同居生活もとてもいい。
「キャリー」 監督ブライアン・デ・パルマ 主演シシー・スペイセク	青春ホラー。不細工な女の子がパーティで女王に選ばれるが、それが友人達の策略と知り、超能力を爆発させる！ 全編に漂う青春時代の切なさ、自分は他の人とは違うものだという哀しみ。そして訪れるあのラストに声をあげない人はいないんじゃないかな。私の中では永遠のホラー最高傑作だと思う。
「セブン」 監督デビッド・フィンチャー 主演ブラッド・ピット	最近の話題作のうえにブラピ主演で観た方も多いのでは？ 抑えた色調、シトシトいつも降っている雨、渇いた砂漠、 そしてこの街に住む人達の心も同様に皆重荷を背負っている様だ。 七つの大罪をテーマに巻き起こる連続殺人劇。自らを神と名乗る犯人の仕事を未完で終わらせるためには、自分の意志を曲げなければならない。その選択を迫られるラストがいい。
「刑事ジョン・ブック目撃者」 監督ピーター・ウィアー 主演ハリソン・フォード	都会で生きる刑事と厳しい戒律に縛られたアーミッシュの女性とのひとときの恋。アーミッシュ達が暮らす静かな村に都会の殺伐さを持ち込む刑事。静かな村と暴力、戒律と叶わない恋、その対比が絶妙。 アーミッシュの村の風景、生活様式も美しい。
「蒲田行進曲」 監督深作欣二 主演風間杜夫、松坂慶子	日本映画の代表作だと思う。 役者のプライドいっぱいの銀ちゃん。銀ちゃんをあくまでも慕うヤス。純粋な小夏。 良き時代の撮影所を舞台に繰り広げられる人間模様。 雪の降る中で大きいお腹の小夏が銀ちゃんを呼ぶシーン、 ヤスの階段落ちのシーン他、いっぱい泣けます。
【ｅｓ】Ｍｒ．Ｃｈｉｌｄｒｅｎ　ｉｎ　ＦＩＬＭ 監督小林武史 主演Ｍｒ．Ｃｈｉｌｄｒｅｎ	東宝系で一般公開されたミスチルの ドキュメンタリー映画。音楽業界では ビデオ化が一般的な中、映画としての 公開に彼らの心意気が感じられて嬉しい。 「イノセントワールドツアー」 「アトミックハートツアー」という 二つのツアーを軸にメンバーのコメント、 楽曲で綴る２時間。 

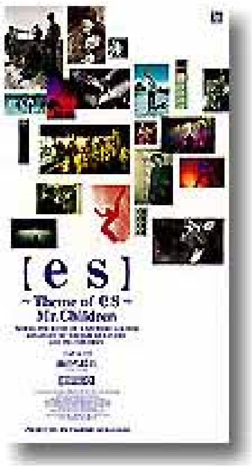
001健ちゃん

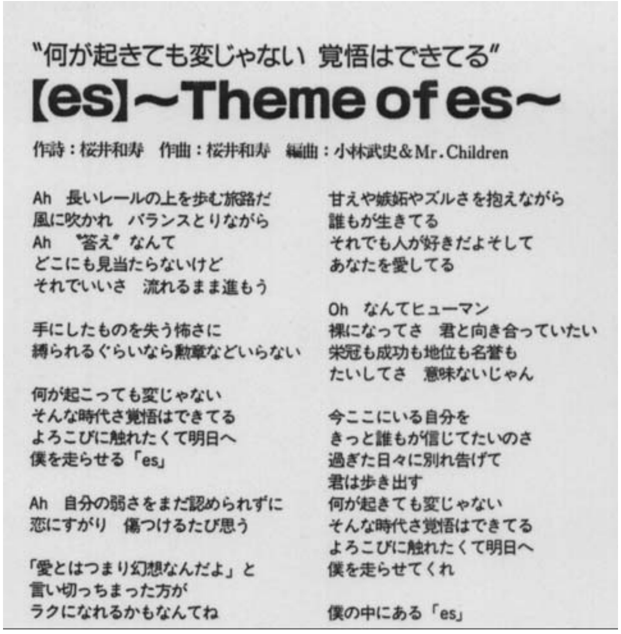
「ラムの大通り」 監督ロバート・エンリコ 主演リノ・バンチュラ 　ブリジット・バルドー	この「ラムの大通り」は酒あり、歌あり、決闘あり、人々が歓びに酔いしれた１９２０年代の物語である。そしてまばゆいばかりに輝くカリブの海を舞台にした恋と冒険の話 　ここには深刻なものは何もない。現代人が失った”男”の姿と生を謳歌する”女”の姿が生き生きとうたい上げられる。とても楽しく、そしてちょっぴり哀しい青春の詩なのである。
「デリンジャー」 監督ジョン・ミリアス 主演ウォーレン・オーツ	１９３０年代の悪名高き男ジョン・デリンジャーの生涯を描く。 ミリアス初の監督作品。１９３４・７・２２日、銀行ギャングのデリンジャー、ＦＢＩに射殺される。 同傾向の映画として、「俺達に明日はない」が少年向き、「明日に向かって撃て」が青年向きとするなら、「デリンジャー」は大人のための映画と言えると思う。プァ・ボーイが追い詰められて殺される件がいい。
「カッコーの巣の上で」 監督ミロス・フォアマン 主演ジャック・ニコルソン	刑務所の労務を逃れて狂気を装い、まんまと精神病院にもぐりこんだ主人公マクマーフィ。　しかし、病院側の理不尽な管理体制と、無気力に毎日を送る患者たちの姿に愕然とする。　彼は患者の人間性を取り戻すべく、病院側に挑戦するのだが・・・
「七人の侍」 監督黒澤明 主演三船敏郎	野武士の襲撃に悩む農民たちは７人の侍を雇う。 そして、限られた武器で農民たちと連帯して野武士たちと戦うことになるが…。 日本映画史に残る名作。 映画ＢＥＳＴ５と言えばやはり黒澤作品ははずせない。 何度観ても新しい発見がある。 リメイクされた数としてもナンバーワン。 「荒野の七人」「暁の七人」「僕らの七日間戦争」他、洋画、邦画を問わない。ルーカス、スピルバーグにも影響を与えている。
「レイダース 失われた聖櫃(アーク)」 監督スティーブン・ 　　　　スピルバーグ 主演ハリソン・フォード	時は1936年。世界征服の野望を抱くアドルフ・ヒトラーは、その所有者に無敵の力をもたらすという言い伝を入手することに異常なまでの執念を燃やしていた--------。 アメリカ合衆国はそのヒトラーの野望を打ち砕くため、 考古学教授であり、冒険家であるインディアナ・ジョーン博士に白羽の矢をたてる。 第２次世界大戦勃発の前夜という微妙な時期にナチス相手にアーク(聖櫃)をめぐる大チェイス。 プロローグのエピソードだけでも映画一本撮れそうな、凝縮され、計算されつくした内容。伏線も効果的。 ただ最後の部分のオチはつけ足しか？なくても……。
「ブレードランナー」 監督リドリー・スコット 主演ハリソン・フォード	フレデリック・Ｋ・ディックの 「アンドロイドは何故電気羊の夢を見るか？」 が原作。 レプリカントであるショーン・ヤングが ピアノを弾くシーンが印象的。 監督リドリー・スコットの小道具から 何からのこだわりがいい。

004　ちかちゃん

ＳＵＮＳＨＩＮＥ　ＰＩＣＮＩＣ　＆　ＭＯＯＮＬＩＧＨＴ　ＤＡＮＣＩＮＧ	１９９９年夏､立川での 浜田省吾のコンサート・フィルム。 映像がきれいで、音もよかった。 ３Ｄになる予定だったのが、変更されたのは残念だったけれど飛び散る汗まで見えるわ、息遣いまで聞こえるわ、ああ、感動。
ＦＩＥＬＤ　ＯＦ　ＤＲＥＡＭＳ	ケビン・コスナーでもみようかと思ってみたら、面白かった。
ＢＡＣＫ　ＴＯ　ＴＨＥ　ＦＵＴＵＲＥ	シリーズにしなければよかったのに……。
ＴＥＲＭＩＮＡＴＥＲ　２	強くて、怖くて、楽しくて、切なかった。
ＬＯＶＥ　ＬＥＴＴＥＲ	豊悦でもみようかと思ってみたら、 面白かった。

表紙は語る





"何が起きても変じゃない　覚悟はできてる"

【es】～Theme of es～

作詩：桜井和寿　作曲：桜井和寿　編曲：小林武史＆Mr.Children

Ah　長いレールの上を歩む旅路だ
風に吹かれ　バランスとりながら
Ah　"答え"なんて
どこにも見当たらないけど
それでいいさ　流れるまま進もう

手にしたものを失う怖さに
縛られるぐらいなら勲章などいらない

何が起こっても変じゃない
そんな時代さ覚悟はできてる
よろこびに触れたくて明日へ
僕を走らせる「es」

Ah　自分の弱さをまだ認められずに
恋にすがり　傷つけるたび思う

「愛とはつまり幻想なんだよ」と
言い切っちまった方が
ラクになれるかもなんてね

甘えや嫉妬やズルさを抱えながら
誰もが生きてる
それでも人が好きだよそして
あなたを愛してる

Oh　なんてヒューマン
裸になってさ　君と向き合っていたい
栄冠も成功も地位も名誉も
たいしてさ　意味ないじゃん

今ここにいる自分を
きっと誰もが信じてたいのさ
過ぎた日々に別れ告げて
君は歩き出す
何が起きても変じゃない
そんな時代さ覚悟はできてる
よろこびに触れたくて明日へ
僕を走らせてくれ

僕の中にある「es」

〈今月の表紙〉１９９５・５・１０リリース、ＭＲ．ＣＨＩＬＤＲＥＮ【ｅｓ】～theme　of　es～より歌詞を一部抜粋。

文字はミスチル・ボーカリスト桜井君　直筆を転載したものです。ミスチルの詩の世界をどうぞ一緒に味わってください。

【ｅｓ】：無我意識。自我の基底にある本能的衝動の源泉。

健ちゃんの出版社テレカコレクション

〈第1回　文庫編〉

－手のひらサイズの感動－

ＮＴＴがまだ電電公社と名乗っていた頃から続いている健ちゃんのライフワークです！

ＤＯＫＵ－ＧＡＫＵから健ちゃんへのＱ＆Ａ

Q;健ちゃんが現在持っているテレカは全部で何枚？

A;約３０００枚。

Q;テレカを集める方法は？

A;以前は金券屋さん廻りもしたけれど、
今はひたすら懸賞で。
あとはコレクターの集まりで交換または買い取り。

Q;懸賞で当たるテレカの枚数は年間何枚？

A;１５０枚くらい。
出しているハガキは５００枚を切る程度。
地方の友達の名前を借りていろいろ出してます。

Q;テレカ収集にかかる１ヶ月の経費は
どのくらい？

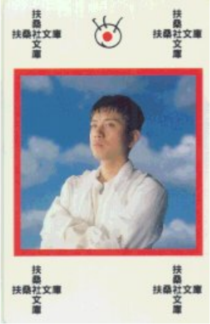
A;ハガキ代と懸賞のための雑誌代。
雑誌は情報だけを見て出す場合と
当たりを見込んで何冊も買う場合がある。

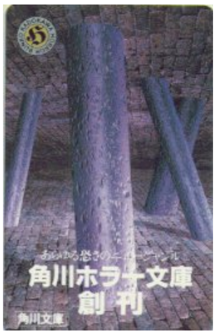
Q;集めているテレカの種類は？

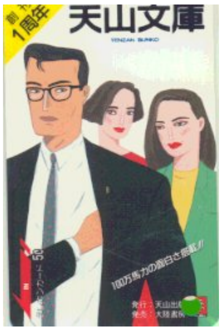
A;メインは出版関係。それと多少の愛社精神を持って会社に関係するカードを。
（ＤＯＫＵ－ＧＡＫＵ注　健ちゃんは某大手ガス会社勤務です。）
勤め先以外のものと、ガス灯を主に集めてます。

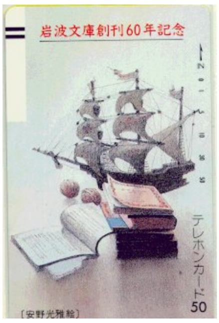
Q;テレカを集めるにあたって、自分なりのこだわりは？

A;とにかく、他人が持っていないものを、お金をかけずに！
出版ものでも、本が好きなので、本を持っている絵柄を中心に集めたりしてます。









※「健ちゃんテレカコレクション」次回は「趣味と実用書」編の予定です。

健ちゃんへの質問・感想も待ってます！

読書リスト

（1999･1２月､2000･1月）

002 がみちゃん

題名	作者名	感想	評価
青い炎	貴志祐介	本に出てくる小生意気な高校生は、私の描いている高校生とマッチングします。使える時間を惜しみなく自分のことにだけ使え、うらやましい。 小生意気で屁理屈ばかり言ってるくせに、どこか子供なんだよね、っていう高校生好きです。 話としては救われないし､わかりきった内容です。私だったらもっとうまくやって、最小限の罪(罰)ですませるって思う。私って大人！！	☆☆☆
処刑室	Ｊ・ グリシャム	翻訳物はダメ。途中でリタイヤ。ごめんなさい。 映画の方がいいわかりやすいと、 妹(ＳＵＭＩＫＯ)談。	
雨・ 百器徒然袋	京極夏彦	榎木津礼二郎が好きなら、拍手を持って待ってました、と言える本。 京極堂の長ったらしい解説も少なくイライラも半分くらいで納まります。	☆☆☆
家族趣味	乃南アサ	どこか思いこみの激しい人達の事が書いてある。 みんな変な人と思いつつ、もしかしたら私だってこうなるかもしれないと思う所がこの本を読んでしまった理由のような気がする。	☆☆☆
ぼっけえ きょうてえ	岩井志麻子	本年度ホラー大賞受賞作。短編四編収録。 短編にもかかわらず私は読むのに時間が掛った。 要は怪談｡昔は聞こえないはずの音や声が聞こえ、見えないものが見え、不思議なものを感じていたんですね。今でも少し気をつければ聞こえたり見えたり感じたりするのかも…。 書き古された切なく悲惨で暗い話なのに引き込まれてしまうのは文章の巧みさより岡山弁にあるのかもしれない。 児童虐待が大嫌いなのに気にならない、気に出来ないのは、その上にある餓えや貧困、閉鎖的な社会、時代と諸々のこれでもかというくらいの話の内容のせい。 朝日新聞の紹介に究極のリアリズムと書いてあったけれど本当にそう思う。妙に文とマッチングしている表紙の絵(甲斐庄楠音〈横節〉)が最高！！ 小泉八雲を読みたくなった。	☆☆☆
微笑みがえし	乃南アサ	仲良し四人組の話。 乃南アサは私にとって赤川次郎と同じ。 ありそうな話のそれ以上でもなければそれ以下でもない。女なんてこんなもんなんて絶対思って欲しくないけど、こんな女いるよな、って思う所が私の女っぽさの現れなのかも知れない。	☆☆☆

スプートニクの恋人	村上春樹	かっこよさ、きざなせりふ、考えて作り出した言葉は、ハードボイルドのみ許されるのであって恋愛小説めいた事には似合わない(私の考え！)。 どっか上っ面を滑って行く節回し、かっこよさは、空回りする事を知らないと、この先彼は一人の人が一生続けて読めない作家になる(気がする)。 まぁ、ヘミングウェイなんて、そうざらにいないんだよね。一人よがりの自己満足。 私がバカなのか、彼の自己陶酔なのか、とにかく私にはよくわかんない！！	☆☆

004 ちかちゃん

マイ・スイート・ホーム	赤川　次郎	４冊読みきれない本が続き、軽い本で復活をかけたのが大まちがい。	☆
スプートニクの恋人	村上　春樹	「スプ恋」から村上春樹にはいる人は珍しいと、ハルキストに笑われた。 私の大好きな多元的空間の話に、少しときめいた。ミステリーばかり読んでいてはいけないと反省。	☆☆☆☆
青い炎	貴志　祐介	５冊目にして初の普通の小説。 （といってもミステリーではあるけれど） ホラーの勢いはどこへいったの?!貴志祐介！	☆☆
ねじまき鳥クロニクル１～３	村上 春樹	「スプ恋」で調子に乗って、「ねじクロ」に行ったら、R・カーヴァー的で、最初、つまった。 私は「スプ恋」のほうがまるで好み。 でも、よいニュースは、小さな声で語られるというので、私も耳をすましましょう。	☆☆
青空のゆくえ ―浜田省吾の軌跡	浜田 省吾	１７年間にわたり、ロッキング・オン社の本に掲載された、インタビューをまとめたもの。 ３０才の時の話も載っているわけだけど、とてもいまの私より年下とは思えない。まじめにロックやってきたことが伝わる。 この人が好きでほんとによかった！	☆☆☆☆☆
破線のマリス	野沢　尚	テレビドラマの脚本家の乱歩賞受賞作。 女の主人公が自分の正しさだけ求め過ぎてしらけてしまう。	☆
レベル７	宮部みゆき	劇中劇とか、二つの話の流れが同じところで結びつく展開の話がどうも好きみたい。	☆☆☆

003 あみちゃん

バーボン ストリート	沢木耕太郎	「深夜特急」の沢木耕太郎のエッセイ。 基本的にはおもしろい。でも、たまに鼻につくところがある。男の妙なこだわりっていうのはよくわからん。	☆☆☆
テレビ消灯時間	ナンシー関	沖縄アクターズスクールのこどもたちの 「はつらつ」「自由」の記号にそら寒いものを感じてしまうあなたなら笑えるはず。	☆☆☆
生半可な学者	柴田元幸	東大の英語教授柴田君のエッセイ。 内容は言語、音楽、文学などなどもりだくさん。春樹さん、オースター（柴田元幸はオースターの訳者としても有名)、カーヴァーの話題も出てきて楽しめる。	☆☆☆
芽むしり仔撃ち	大江健三郎	はじめ、今の日本とかけ離れた時代背景と突飛ともいえる状況設定にいくらかの読みづらさを感じるが、文章の持つ圧倒的なパワーにひきこまれ一気に読めた。 この小説にはじっとりと湿った生臭いまでの 生と死の匂いが充満しているように感じる。	☆☆☆☆
TV ピープル	村上春樹	全 6 篇の短篇集。 突き刺さるような痛みを抱えた物語。春樹さんの短篇はこういう感じのものが少なくない。読んだあとにダウナーになるのでこのてのものはあまり得意じゃないなぁ･･･。	☆☆☆
中国行きの スロウ・ボート	村上春樹	「TV ピープル」の 10 年近くまえに書かれた 全 7 篇の短篇集。 こちらは「TV ピープル」とはだいぶちがって、 しんとしていて清らかな印象を残す。	☆☆☆☆
「萬」	雑誌	『廃墟の魔力』と銘打った特集号。 いま、「廃墟」がマイブームなのです。 紹介されているのは全国各地の廃ホテル、軍艦島(長崎)、根岸競馬場跡(横浜)とかなりディープ。 なぜ廃墟に惹かれるのか？？？ 廃墟には外界とも、その廃墟が現役だったころの時代の空気ともまったく違う独特の空気の流れがあるように思う。そういうものに無性に惹かれるんだなぁ。	☆☆☆☆☆
「太陽」	雑誌	これも廃墟もの。産業遺産の特集号。 小野田セメント、碓氷峠旧線、佐渡鉱山、琵琶湖疏水、横須賀造船所ドライ･ドック、八幡製鐵所などが紹介されている。 産業遺産系廃墟はスケールが大きくていいんだけど、廃墟的な味わい深さが薄いんだよね。	☆☆☆☆
羊男の クリスマス	村上春樹	春樹さんの文に佐々木マキが絵を付けた ほのぼの系絵本。	☆☆☆
カンガルー日和	村上春樹	柔らかく、ときに鋭く、たくさんの謎に満ちた 全 23 篇の短篇集。 春樹さんの短篇小説のエッセンスがぎっしりつまった読みがいのある 1 冊。春樹さんの短篇集	☆☆☆☆

<table>
<tr><td></td><td></td><td>のなかではこれがいちばんすき。</td><td></td></tr>
<tr><td>回転木馬の
デッド･ヒート</td><td>村上春樹</td><td>正確な意味での「小説」ではない、
事実に基づいた「スケッチ」、全８篇。
どの物話も、ものすごくリアルなのに
掴みどころのない不思議な感じ。</td><td>☆☆☆</td></tr>
<tr><td>赤頭巾ちゃん
気をつけて</td><td>庄司薫</td><td>あの！「赤頭巾ちゃん～」ですよー。
独特の饒舌体になかなかなじめず。
いまさらこの小説の感想を書くのは
ちょっと照れくさいのでやめておこう･･･。</td><td>☆☆☆</td></tr>
<tr><td>幽霊たち</td><td>ポール・
オースター
柴田元幸訳</td><td>オースターの〈ニューヨーク３部作〉の１作。
ある男を見張るようにという依頼を受けた私立探偵。だが、どんなに見張りつづけても男は毎日何かを書き、読んでいるだけだ。探偵は焦燥に駆られ、やがて空想の世界をさまようようになっていく･･･。
この小説もオースターらしい、なにひとつ起こらない「どこでもない場所」に迷いこんだ人物が、次第に「誰でもない人間」となっていく状況が描かれている。</td><td>☆☆☆☆</td></tr>
<tr><td>私はそれを
我慢できない</td><td>鷺沢萠</td><td>なんだか向こう見ずなひとだなぁ～、という感じ。</td><td>☆☆☆</td></tr>
<tr><td>日本の灯台</td><td>社団法人
燈光会</td><td>灯台の写真集。
灯台ってなぜか懐かしい感じがしませんか？</td><td>☆☆☆</td></tr>
<tr><td>リヴィエラを
撃て</td><td>高村薫</td><td>～あらすじ～
元 IRA テロリストの青年が東京で謎の死を遂げる。それが、すべての序曲だった。
彼を突き動かし、東京まで導いた白髪の東洋人スパイ《リヴィエラ》とは何者なのか？
空前のスケール、緻密な構成で国際諜報戦を活写した傑作。　　　－新潮文庫解説より－</td><td>☆☆☆☆☆</td></tr>
<tr><td colspan="4">～感想～
高村薫の小説を読むのはこれで 4 作目。
『レディ・ジョーカー』を「巷の評判ほどではない」と言い、『黄金を抱いて飛べ』は「『レディ～』よりずっとおもしろい」と言い、『地を這う虫』は「地味･･･。」と言った私･･･。
あぁ、ごめんなさい、私が間違っていましたぁぁぁ～。
みんな！『レディ～』で感心してる場合じゃないぞ！高村薫はすげぇぞっっっ！！
読み始める前はなんだか難しそうだなと思って読みきれるか心配だったんだけど、なんのその！いつものことながらあの文体には少してこずったものの、自然に物語のなかにはいっていけて、するすると読めた。読み終えた後のあのなんとも言えない気持ちといったら･･･。
ほんと、人物の深み、情感、物語の展開、情景描写、そのどれもが優れていて、高村薫のすごさを見せつけられた感じ。
私なんか、この小説の魅力のすべてを把握しきれていないと思うし、読者として力不足だろうと思う。そんな私でもおもしろく読めるのは、この小説がとても難しい素材を扱っているにもかかわらず、エンタテイメントとして成立している証拠！すべては高村薫の力量です。すごいなぁ。
いろいろ説明するよりも、まずは読んでみて！と言いたい１冊。おすすめです。
余談ですが･･･。高村薫の小説は情景がはっきりと浮かび上がってくるからか、無性に映像化したくなるんですよね（実際になってますね。『マークスの山』とか、『地を這う虫』とか）。
この小説の世界を、情感も空気感もひっくるめて「完璧に」映像化したものを観てみた～い！</td></tr>
</table>

005 かよこちゃん

題名	作者名	感想	評価
バースディー	鈴木光司	「リング」「らせん」「ループ」と続く四部作の完結編という事で期待して読んだがあまり面白くなかった。前の三作で予測がつく。 読者の想像力をもっと信頼して欲しい。	☆☆
ＴＶピープル	村上春樹	短編集。 学生時代は常にクリーンイメージだった友人と異国で偶然出会い、当時の打ち明け話に自分が傲慢であったと知る「我らの時代のフォークロア」。気付かずに通り過ぎてきてしまった心を私達もたくさん抱えているのだろう、そんな気持ちにさせられる。 「ねじクロ」好きの私としては、「加納クレタ」というタイトル作品も面白かったけれど。	☆☆☆☆
風の歌を聴け	村上春樹	村上春樹デビュー作。 そこはすでにハルキワールドであり、好きではあるのだけれど、何かちょっと物足りない気がしてしまう。冒頭とラストの作家ハートフィールドの話が好き。	☆☆☆☆
節約生活の すすめ	山崎えり子	「健康」「環境」「倹約」の３Ｋを軸に、シンプルな生活を目指す専業主婦による家計リストラ術。参考になります。	☆☆☆
イノセント ワールド	桜井亜美	タイトル、作者名から受けるジュニア小説風ラブストーリーとは全く違って、村上龍書く所の女子高生の生態という感じ。 なかなかハード(今時の子はこんなのをハードとは言わないのかも)。 作者の実年齢、読み手の対象年齢はどんなふうなんだろう？とつまらない事がちょっと気になる。	☆☆☆
世界の終わりと ハード ボイルド・ ワンダーランド	村上春樹	春樹さんの小説は、数多くの示唆に満ちている。 「世界の終わり」の「僕」と「ハードボイルド・ワンダーランド」の「私」、二つの物語が平行して進んで行く。心の思うまま、何かを感じて自由に読み進めて行くしかない。全ては本当に読み手に委ねられている様だ。 物語のラストで「僕」は車の中でボブ・ディランを聴きながら、自分の穏やかで、孤独で、それなりに満足した生活に侵入してきた者たちに祝福を与える。そして雨降りの事を思い、雨はいつも公正に降り注ぐのだと思い目を閉じる。「僕」も「私」も心に哀しみを積もらせていても、それなりに愛着を持っていた人生から、自ら、また流れるまま離れて行く。それは雨が降るように自然な事だときっと思っているのだろう。流れるまま進み、あらゆるものを通過し、知らぬ間に時空も越えてしまうのだろう。そして「僕」はそのどの場においても、優しく柔らかく不断でなく、生きて行ける	☆☆☆☆☆

		人なのだ、そう思う。	
ランゲルハンス島の午後	村上春樹	安西水丸の絵と、春樹さんの文章で綴る絵本風エッセー。春樹さんのお人柄がとっても心地よいです。あっという間に読めちゃうよ。	☆☆☆
蛍・納屋の中・その他の短編	村上春樹	「蛍」は「ノルウェイの森」の原形となる短編。「納屋の中」「めくらやなぎと眠る女」も面白かった。痛みという最も個人的なものへの言及。見えるものと見えないものの差。事実が真実とは限らないという事。全く理解は出来ていないと思うが、きっと春樹さんの生き方、考え方に共感を覚えるのだと思う。 後半のエッセー風のごくごく短い作品も面白い。	☆☆☆☆
うずまき猫のみつけかた	村上春樹	春樹さんのボストン生活日記。とても楽しく、でもきちんとねじを巻いて生活してるんだな、という感じ。全くうらやましい限りです。 安西水丸の絵と奥さんによる写真。これを見て私もカメラ小僧になる事を決意。まだなんにもしてないけど、まあこれからぼちぼちです。	☆☆☆
愛について語るときに我々の語ること	レイモンド・カーヴァー	翻訳村上春樹。春樹さんお薦めの作家。短編集。夫婦の不和、アルコール依存、暴力その他いろいろな、生活の中で起るマイナスの要素(心の闇というか…)を事実だけを伝えるようにサラッと描いている。ワンテンポおいて怖い話だったのね、とやっと気がつくという感じ。	☆☆☆
もし僕らのことばがウィスキーであったなら	村上春樹	アイルランド、スコットランドへシングルモルトウィスキーを求めての旅行記。 「もし僕らのことばがウィスキーであったなら、僕が差し出すグラスをあなたは黙って飲むだけでいい。それは、シンプルで親密で正確だ。」と春樹さんは言う。時を同じくして桜井君は「言葉より確かなものに　ほら　届きそうな気がしてんだ」と歌う。 言葉を職業としている二人が、言葉を越えたものを夢見ているような気がする。 もし言葉がウィスキーであったなら(桜井君はジンにたとえたけれど)、それを飲んだときに内から広がって行くような融合、一体感を味わえるのかも知れない。なんかすごい！	☆☆☆
Ｊ－ＲＯＣＫベスト１２３	篠原章	１９６８年～１９９６年までの、真面目なＪ－ポップ紹介本。ざっと読み流してみました。	☆☆
考えるヒット	近田春男	こちらは筆者の好みが前面に出るＪ－ポップ批評。１９９７年頃から週刊文春に連載されているものをまとめたもの。まとめて読むより、連載で読む方が面白く感じるね。 では筆者によるミスチル評、紹介します。 「ミスチルの青臭さっていうのは、大人の私にはちと照れるものがある。平均年齢が２１ぐらいならいいんだけどね。もっと歳でしょ？スピッツにも同じ事が言える。」って感じ。 私はミスチルの次にはスピッツが好きなんだもん	☆☆☆

		ね♪ルンルン♪	

DOKU－GAKU掲示板

あけましておめでとうございます！！
２０００年という新しい扉をノックして
もっと大きなはずの自分を探す。
〈終わりなき旅〉のまた始まりです。

ではいつもどおり会員から会員へのメッセージから紹介します。

がみちゃんからあみちゃんへ♪
ＢＡＮＡＮＡ　ＦＩＳＨ、最初は少年漫画っぽくていいのに、中間位から、ああ少女漫画だなあって、疲れがたまっちゃった。だからではないんだけど、私は本編より、付録で付いていた短編の方が、アッシュとユージの関係や気持ちが解って良かった。

あみちゃんよりがみちゃんへ♪
がみちゃんが「陰陽師」の情報を求めていると聞いたので。
ツタヤのフリーペーパー情報です。
「平安時代、人間社会に同居するされていた死霊や生き霊、鬼たちを占いや祈祷によって防いだのが陰陽師。天皇の厚い信任を受ける陰陽師・安倍晴明が、親友の源博雅と共にこの世ならぬ難事件に挑戦。「今昔物語」や「古今集」のフレーズも効果的に生きている。」
という事です。ではまた。

健ちゃんからがみちゃんへ♪
「赤いペガサス」貸し出し希望読みました。返事遅くなっちゃってすいません。
家にあるとは思うんだけど、部屋を整理するまでとても探すのは無理です！
２～３年待ってて下さい！

第２号感想です。

健ちゃん♪
「漫画の登場人物ＢＥＳＴ５」というコピーはわかりにくかった。
「好きなキャラクターＢＥＳＴ５」とかの方がよかったのでは？
「あえて印象に残ったキャラクターを選んでみた」というがみちゃんのひとことがあったので主旨はつかめたけれど‥‥‥。

う――む。これからの参考にいたすです。

「新春特別企画　映画ＢＥＳＴ５」
みんな映画が大好きなんだな――と感じられて
何かうれしくなってしまいます！
それでも、まだ
「言い足りなかった事があるんだ！」
という会員さん達からの
投稿です。

かよこちゃん♪
今回の映画ＢＥＳＴ５、何か書ききれない思いが残るので、掲示板にタイトルだけでも書かせてもらおう！っと。
がみちゃんのようにＳＦ　ＢＥＳＴ５、ミステリーＢＥＳＴ５、ホラーＢＥＳＴ５とかって、分ければよかったなんて、今更思ってます。

シンドラーのリスト、未知との遭遇、ジョーズ、激突、インディー・ジョーンズシリーズ、スター・ウォーズシリーズ、アメリカングラフティ、アサシン、レオン、リバー・ランズ・スルー・イット、ダンス・ウイズ・ウルブス、ブレードランナー、クイズ・ショウ、殺しのドレス、ミッドナイトクロス、アポロ１３、フィラデルフィア、ディープ・インパクト、コンタクト、羊達の沈黙、ギルバート・グレイプ、サイコ、レベッカ、エヴァンゲリオン、指輪物語、シコふんじゃった、学校シリーズ、ハロウィン、エルム街の悪夢(第 1 作)、トゥルーマン・ショー、プライベート・ベンジャミン、グロリア、プライベートライアン、ダーティ・ハリー(第１作)…………

少し満足したみたい！やっぱり心優しきスピルバーグ印は欠かせないよね！

あみちゃん♪
う～ん、映画を絞るのは難しい！ランク外のものでも好きな映画はいっぱい。
「レザボアドッグス」「ナイト･オン･ザ･プラネット」「スモーク」
「ブルー･イン･ザ･フェイス」「キリングゾーイ」「デスペラード」「レオン」
「ユージュアル・サスペクツ」「天使の涙」「ブエノスアイレス」
「バグダッド・カフェ」「遥かな時代の階段を」「罠」「フライドドラゴンフィッシュ」
「PICNIC」「ラヴ･レター」「ユメノ銀河」「Helpless」「ウォレス＆グルミット」etc…。

世の中には本当にたくさんの映画や本がある。
いい映画、いい本に出会える
そのためのほんの小さな助けにＤＯＫＵ－ＧＡＫＵがなれればいいな。
そう思う今日この頃です。

DOKU－GAKU総務よりがみちゃんへ♪
とってもたくさんの切手、どうもありがとう！！
一体何年分あるんだろう！？ばんざい！
これからもＤＯＫＵ－ＧＡＫＵ発展に日々努力致しますのでよろしくお願いします！！

がみちゃん！本当にどうもありがとう！！
ちかちゃん、あみちゃんからも切手カンパ受けてます。
みなさん協力ありがとうです！

健ちゃんのテレカ特集は如何でしたか？
次号からあみちゃんの提案「本棚拝見」を連載開始予定です。
お楽しみに。
ではまた次号で。

2000年2月1日発行
発行人　読書を楽しむ会
表紙　題字･桜井和寿

印刷・製本　M“s　factory

次号予告

ＤＯＫＵ－ＧＡＫＵ４月号

4月発行予定

投稿締め切り3／16

よろしくお願いします！！

特別企画は好きな作家 BEST5 です。

みんなに読んでもらいたいと思う
あの作家、この作品

みなさんの投稿待ってます！

新シリーズ『本棚拝見』連載開始！！
記念すべき第1回目は
あみちゃんの『本棚』におじゃましちゃいます！

健ちゃんテレカコレクション
第2回『趣味と実用書編』も登場！

新企画も充実
ＤＯＫＵ－ＧＡＫＵ４月号お楽しみに